



おさかな瓦版

No. **129**
2026.1



ウミガメ

うみ にん き もの
～かわいくて、かっこいい海の人気者～



ふーちゃんのトピックス

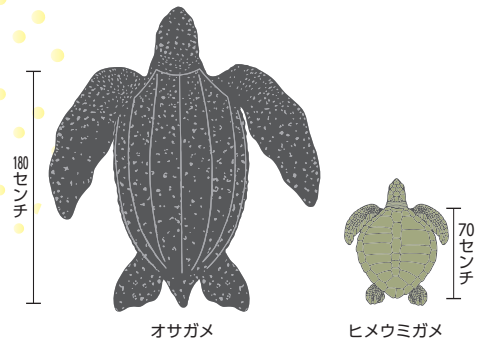
だい かい うみ じ ゆう けんきゅう さくひん
第44回「海とさかな」自由研究・作品コンクール

すい さん けんきゅう きょうい く き こウ リ じ ちやうしやう さくひん
～水産研究・教育機構 理事長賞はこの作品！～

ウミガメ

～かわいくて、かっこいい

うみ じん き もの
海の人気者～



オサガメ

ヒメウミガメ

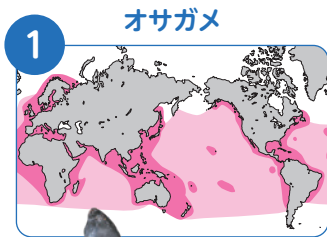
★2 オサガメとヒメウミガメの甲らの比較

ウミガメの種類

みなさんはウミガメを見たことがありますか？
ウミガメといってもさまざま、地球上には7種類※
のウミガメがすんでいます(★1)。日本をふくむ
世界に広く生息する①オサガメ、②アカウミガメ、
③アオウミガメ、④タイマイ、⑤ヒメウミガメ、大西
洋の一部に生息する⑥ケンブヒメウミガメ、オース
トラリア北部に生息する⑦ヒラタウミガメです。

このうち、最も体が大きくなるのはオサガメで、
甲らの長さが180センチになるものもいます。最も
小さいヒメウミガメでも、甲らの長さが70センチ
になります(★2)。

※一般的にウミガメは7種類といわれていますが、アオウミガメのなか
には東太平洋に生息し、色や形がことなる群れがいて、これを別の
種類のクロウミガメとする意見があります。もし別の種類とすると
8種類ということになります。



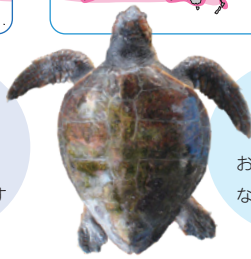
オサガメ



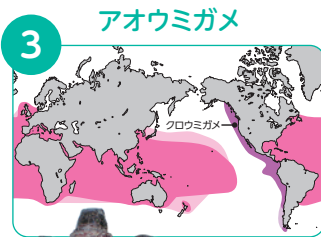
①
最も大きい
ウミガメで、
甲らは皮膚に
被われています



アカウミガメ



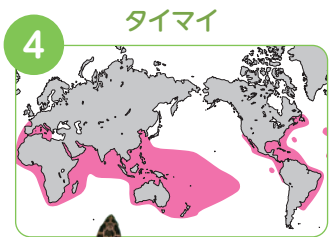
②
甲らが
あかちいろ
赤茶色で、
おもに貝やエビ
などを食べます



アオウミガメ



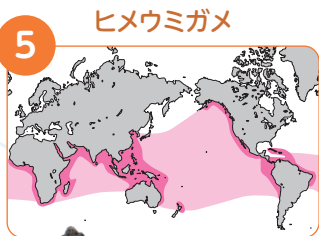
③
しぼう あおいろ
脂肪が青色を
して、おもに
かい 海そうや海草を
食べます



タイマイ



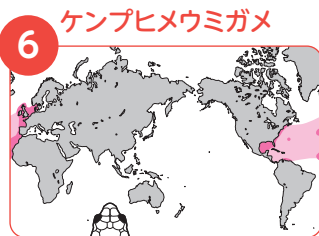
④
きりば 鋭い口先が
特徴で、おもに
サンゴ礁に
すんでいます



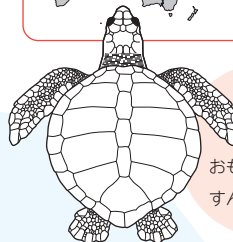
ヒメウミガメ



⑤
最も小さい
ウミガメで、甲らは
丸くオリーブ色を
しています



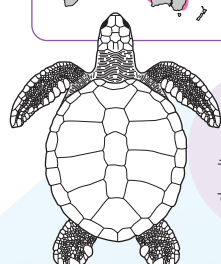
ケンブヒメウミガメ



⑥
こがた
小型の
ウミガメで、
おもに大西洋に
すんでいます



ヒラタウミガメ



⑦
US 平たい甲らを
もち、オース
トラリア周辺の海に
すんでいます

⑥、⑦のウミガメはイラストです。

★1 7種類のウミガメの姿と生息域 (地図の●部分はすんでいるのが確認されたところ、○部分はすんでいると予想されること)

なにを食べているの？

ウミガメは種類によって食べる物、頭や口の形がちがいます。

オサガメはクラゲなど柔らかい生き物を食べるため、口の中にはたくさんのやわらかいトゲがあります(🐟1)。



🐟1 オサガメの口の中

アカウミガメは貝やエビなどのかたい生物を食べるため、あごの筋肉が発達して、体に対して大きな頭をしています(★1・🐟2)。



🐟2 アカウミガメの体に対して発達したあご

アオウミガメは海草や海草を食べるため、それらを引きちぎりやすいように口のはしがギザギザしています(🐟3)。



🐟3 アオウミガメの口

タイマイはサンゴのすき間にいるカイメンという生物を食べるため、口先がとがっています(🐟4)。

このようにウミガメは種類によってちがうものを食べることで、食べ物の奪い合いをさせていると考えられています。



🐟4 タイマイのとがった口先

なぜ陸に上がってくるの？

ウミガメは一生のほとんどを海の中で生活しますが、卵を産む時には夜、砂浜に上がってきます。後ろ足を使って砂浜に穴をほり、そこに卵を産みます。大きさはピンポン玉くらいで、1回に100個以上産むこともあります。卵からふ化した子ガメは、

自力で砂の中から出て海に向かいます。たくさん産んでも、砂浜ではカニや鳥、海では大きな魚やサメにねられるため、生き残って親

ガメになれるのは、ほんのわずかです。砂浜や海でウミガメを見かけても、さわったりせず、そっと見守ってあげてください。



文：岡本 慶

★ あんじいのワンポイントアドバイス



ウミガメが涙を流しながら卵を産んでいるシーンを写真や映像で見たことがあるじゃろう。卵を産むのがつらくて泣いていると思ったかのう？ じゃが、実は「塩類腺」と呼ばれるところから、余分な塩分を体の外に出して体内の塩分を調節しているのじゃ。だから、母ガメだけでなく父ガメや子ガメも海のなかで涙を流しておるぞ。

ウミガメの涙の理由は？



産卵中に涙を流すウミガメ(上)、ウミガメの卵(左)



ふーちゃんのトピックス



第44回「海とさかな」自由研究・作品コンクール

～水産研究・教育機構 理事長賞はこの作品!～

「海とさかな」自由研究・作品コンクールの各賞の表彰式が2025年12月13日オンラインで行われました。研究部門では、長谷川 世名さん(東京都・小学5年生)の自由研究「メダカ的能力見一つけた!」、創作部門は齋藤 元さん(群馬県・小学4年生)の工作「キダカってウツ(ポ)くしい」が、それぞれ水産研究・教育機構 理事長賞を受賞しました。

このコンクールは、毎年小学生を対象に、「海とさかな」をテーマにした作品を募集しています。朝日新聞社・朝日学生新聞社が主催、株式会社ニッスイが協賛し、当機構などの後援で行われています。

研究部門

創作部門

自由研究
メダカ的能力見一つけた!

工作
キダカってウツ(ポ)くしい

※「キダカ」はウツボの別名(地方名)です。



東京都・小学5年生 **長谷川 世名**さん

群馬県・小学4年生 **齋藤 元**さん

★「海とさかな」自由研究・作品コンクール くわしくはサイトを見てね♪ → <https://www.umitosakana.com/>



ありとあらゆることを知っているナゾのさかな仙人です



あんじい仙人のもとで修行している研究員です



アンケートのお願い

おさかな瓦版をより良くするためにアンケートを実施しております。アンケートへのご協力をお願いします。

https://forms.office.com/pages/responsepage.aspx?id=tzCltNwEi0mgLrTqozK6SsuYag_J-CRHmbdoTaZU31VURJFAsUJDQzVaRv05QVFWWDBQJJKRkIWMQCQCN0PWvcu&route=shorturl



おさかな瓦版 No.129 (2026年1月発行)

編集・発行：国立研究開発法人 水産研究・教育機構
質問の送り先・お問い合わせ先：広報課

〒221-8529 横浜市神奈川区新浦島町一丁目1番地25
GRC横浜ベイリサーチパーク 6階
TEL.045-277-0136 (広報課) FAX.045-277-0015
ウェブサイト <https://www.fra.go.jp/>

キッズページ

水産研究・教育機構 (FRA)
キッズページ <https://www.fra.go.jp/forkids/>



ふらっとらぼ

YouTubeチャンネル!
ふらっとらぼ <https://www.youtube.com/@frralabo>



見てね!

リサイクル適性
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。